

平成24年11月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 11月は、10月に引き続き、東区、中央区及び早良区で発見・駆除されている。発見・駆除数とも東区が最も多いという傾向に変化はない。
2. 中央区の7件は、11月15日に福岡市競艇場第3駐車場で初めて発見され、その後、継続して調査・駆除した実績である。
3. 早良区の1件は、10月に初めて発見・駆除された場所の近辺で発見・駆除されたものであり、発見場所が新たに増えたものではない。
4. 以下のことから駆除の減少は季節変化に伴うものと考えられる。また、定期的・計画的な駆除による効果も考えられる。
 - (1) 11月は10月に比べ定期的・計画的な駆除により駆除の件数は増加しているが、駆除した個体数は減少している。
 - (2) 11月は10月に比べ発見・通報に伴う駆除件数、駆除数とも減少している。
 - (3) 11月はセアカゴケグモの駆除数が10月に比べ21%、9月に比べ48%減少している。
 - (4) 11月は52件の計画調査を行ったが、うち9件でセアカゴケグモは発見されなかった。
5. 卵のうについては、11月は10月に比べ駆除数が減少しているが、10月及び11月とも、卵のうの数を数えていない駆除実績が含まれているため単純に比較することができない。